

常磐公園施設新聞

常磐館にはいろいろな施設がある！



【写真① 常磐館】



【写真② 旭川文学資料館】



【写真③ プラネタリウム】

常磐公園内には「常磐館」（写真①）という施設があります。常磐館内に「旭川文学資料館」（写真②）があります。旭川文学資料館には、地域ゆかりの文学資料を多数展示しています。その中で私たちのお気に入りは、小熊秀雄（おぐま ひでお）さんと今野 大力（こんの だいりき）さんの写真や作品です。常磐公園には二人の詩碑もあります。

小熊さんや今野さんは、常磐公園によく足を運んでいたそうです。そして、公園を作品のモチーフにしていたようです。二人にとって常磐公園はお気に入りの場所だったのでしょうか。

常磐館内には、「キッズルーム」もあります。キッズルームの奥には、プラネタリウム（写真③）があります。中には、旭川の町並みをイメージしたすきな絵があります。このプラネタリウムは、今は動きませんが、昔の子供たちは、ここに映し出される星をワクワクしながら眺めていたのでしょうか。プラネタリウムに映し出される星はきれいだつたと思います。今は、キッズルームとして、読み聞かせなどに使われています。

この施設は、現在の「青少年科学館サイバル」が建てられる前の科学館でした。私たちはサイバルが大好きです。ですから、昔の子どもたちはここが大好きだつたと思います。きっとワクワクしながら、この建物を利用していたことでしょう。そう考えると、この場所は、旭川市にとって、昔を思い出すことができる大切な場所だということが分かります。



【写真④ 旭川市中央図書館】



【写真⑤ 北海道立旭川美術館】



【写真⑥ 常磐公園の美しい自然】

常磐公園内には、「上川神社頓宮」（写真⑦）があります。本宮は、大正時代は、旭川駅の近くに多くの人たちが住んでいました。本宮が少し遠かったので、日頃お参りしやすいように、この頓宮を常磐公園に建てたそうです。ちなみに本宮は、最初は宮下通りに祭られていきました。それから三回移転し、今の神楽岡公園に移されました。

実は、頓宮がある場所は島です。その島を「亀ヶ島」と言います。また、神社の近くにある池は「千鳥ヶ池」と言います。「亀」と「千鳥」はえんぎの良い生き物と言っています。昔の人々はこの神社を大切にしていたので、えんぎが良いと感じる場所に神社を建てたのかかもしれません。そう考えると、この神社には昔の人思いや願いがたくさん詰まっていると言えます。

常磐公園にある「上川神社頓宮」は、旭川市民にとって大切な場所なので、私たちも、この神社を大事にしたい 것입니다。

どちらの施設も、常磐公園の自然が近くにあります（写真⑥）。自然の中にいるところラックスした気持ちになります。このような心が安らぐ環境で芸術に触れられる場所は、全国でも珍しいのではないでしょうか。

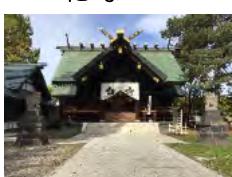
みなさん、常磐公園に足を運んだときには、旭川市中央図書館と北海道立旭川美術館に立ち寄ってみてください。

今回の学習でわかったことは、常磐公園には私たちの知らない「すごいところ」がたくさんあったということです。例えば、芸術に関する施設があることです。図書館と美術館が近くにある公園は珍しいと思います。神社がある公園も多くはないと思います。しかも常磐公園は、昔から旭川市民が大切にしてきた神社が建てられています。さらに、テニスコートやプールもあります。ここで運動を楽しめるのも「すごさ」だと思います。

普通の公園には、常磐公園にあるような魅力あふれる施設はありませんと 思います。常磐公園は百年以上の歴史があり、旭川市民にずっと愛されてきた場所だから、こういった特徴があるのだと思います。

私たち、自分たちが調べたことや感じたことをたくさん的人に知つてもらいたいと考えています。そして、常磐公園にたくさん足を運んでもらいたいと思つて、いつかは必ずなつたら、旭川市はもっと明るい街になつていいはずです。

編集後記



【写真⑦ 上川神社頓宮】

旭川市中央図書館と北海道立旭川美術館の魅力！

上川神社頓宮には思いがたくさんある！

附属旭川小学校
4年1組
施設グループ制作

発行日
2021年12月24日